

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	権利擁護に関する制度について、成年後見制度の理解と、把握が不十分で勉強会や学ぶ機会を作れていない。職員の中でも資料で個人的に理解する程度でそれを活用した支援や取り組みが出来ていない。	日常生活自立支援事業や成年後見制度の理解とそれらを活用した支援や意識したケアができるようになる。	日常生活自立支援事業についての仕組み、取り組みについての勉強会をカンファレンスを通して1年に1回行い、後見制度とのちがいや利用の意思をふまえた上での現場でのケアや支援に努めるようにする。	3ヶ月
2	25	災害対策で避難訓練の際に地域住民を含めた訓練が行われていない。コロナ渦の影響もあり外部からの出入りの制限もある。	可能な限り年1回は地域住民の方に大花の訓練に参加していただき、施設の構造や内装等を理解していただき、いざという時に対応・協力していただけるようにする。	コロナ渦の影響もあり、状況次第となるが、可能な限り避難訓練に参加していただくよう協力をもとめる。開催日時やお知らせ等で、参加有無・主旨の説明を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。